

## 私たちの 花舞台



写真：絵画サークル「木陽会」年に一度の写生会

**木陽会**  
**活動歴:39年**  
**主な活動日:土(月2回)**  
**連絡先:03-3886-1230**  
**(副会長:浦部)**  
 メンバーから:素人ばかりの集まりで、気ままにやっております。先生もすてきな方なので、きっと楽しいですよ。見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

梅田地域学習センターのサークルを紹介する「私たちの花舞台」。今回は「木陽会」を紹介します。

### お気に入りの画材を並べて

取材当日は年に一度、モデルを呼んで行う写生会でした。準備が整うまでの間、イーゼルを立て、先生に前回描いた絵の添削をしてもらったりして過ごします。画材はそれぞれがお気に入りのものを持参しているそうで、この日の為に画材を新調したメンバーもおり、気合は十分です。

### 十人十色、それぞれの絵

写生会が始まると、それぞれのアングルからモデルの女性を描いていくのですが、木炭を使う人や鉛筆を使う人、直接油絵の具で描き始める人もおり、使うキャンバスも様々です。「皆同じ先生に教わっているけど、20人いれば20人違う絵になるんだ。面白いよねえ。」と会長は語ります。休憩時間にお話を伺ったところ、会の始まりはなんと昭和53年だそうです。会則を見ながら「そんなに古かった?」



写真：先生、モデルの方と一緒に記念の一枚

と目を見合わせ、思わず笑顔がこぼれます。副会長も「和やかに、自由に絵を楽しむ場にした。」と笑顔でお話されていました。普段は、当番で持ち寄った野菜や食器などのモチーフを使って静物画を描いたり、作品を並べて先生に講評をもらったりしています。また、最近では水彩画をメインに描いているメンバーもおり、1階掲示板に貼る募集ポスターも「油絵・水彩」に直しています。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。新規会員募集中です。